ハンドマイク街頭演説原稿例　賃上げと格差是正を

二〇二三年十二月一日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、こんにちは。日本共産党です。この場所をお借りして、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　みなさん、今の暮らし向きはいかがでしょうか。統計で見ると物価高が続く一方で、働く人々の実質賃金は１８カ月連続でマイナスです。しかも、今の実質賃金は３０年前の水準にまで落ち込んでいます。それなのに岸田首相は、賃上げと経済の好循環に「ようやく明るい兆しが出てきた」と発言し、まったく現実を見ない姿勢です。日本共産党は、今こそ政治の責任で、働く人々の低賃金や格差の構造を変える改革に踏み出す時だと考え、経済再生プランを提案しています。

　岸田政権の経済対策は、「企業の稼ぐ力」が賃上げのための原資だから、大企業優遇策を拡充するというものです。すでに大企業には、賃上げのための原資は十分すぎるほどたまっています。大企業の溜め込み金である内部留保は、この１０年間で１８０兆円近く増え、合計５１０兆円に膨らんでいます。日本共産党はこの溜め込み金に一時的に税金をかけ、その税収を中小零細企業はじめ社会全体の賃上げに活用しようと提案しています。自民党内にも、同じようなことを考えている方がいらっしゃいますから、ぜひこの機会に大いに議論したいと考えています。ところが岸田首相は、この提案に背を向け、検討さえしようとしません。それでいいのでしょうか。

　岸田首相はまた、賃金格差をただす姿勢も見えません。日本共産党が調査したところ、国家公務員の正規雇用は男性が女性の３倍以上なのに対し、非正規雇用は逆に女性が男性の２倍です。女性の非正規職員の平均賃金は２５４万円で、民間の非正規労働者の平均より５０万円も低くなっています。日本共産党の田村智子副委員長が参議院の予算委員会でこの問題を指摘し是正すべきだと迫りましたが、担当の河野太郎大臣は問題ないと言い張りました。自分たちの政府の職員に対する差別を放っておく岸田内閣に、男女の格差をただすことなどできません。政府が差別の解消の先頭に立ち、非正規職員の時給をただちに１５００円以上に引き上げるべきです。

　また、公務員の中には図書館の司書や保育所の保育士など、専門性の高い仕事をになっているのに身分は非正規職員という人がたいへん多くいらっしゃいます。非正規職員を３年で雇い止めにする細切れ雇用の仕組みも改め、正規化を望む非正規公務員が正職員になれる仕組みをつくることがどうしても必要です。

　企業の溜め込み金への課税も、公務員の雇用についての格差是正も、政府の姿勢にかかっています。人を使い捨てにする働かせ方をやめさせ、誰もが希望を持って働ける社会を築くため、政治を変えましょう。

　この機会に日本共産党の発行する「しんぶん赤旗」をお読みいただきますようお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）